

基礎病理学講座

講座・部門紹介

本講座では疾患の原因や病態を明らかにするために様々な手法を駆使して研究を進めています。形態的な観察を主体とする病理診断学の手法に加え、分子生物学や細胞生物学などを取り入れた統合的病理学を行っています。疾患の克服という医学に共通する目標を達成するために、研究者が基礎と臨床の垣根を越えて自由に行き来できるような自由な雰囲気のある教室です。

研修医、臨床医入学時の研究分野

1. 病理診断学（生検・病理解剖、病理専門医を目指す医師に対して）
2. がん転移のメカニズム解明
3. がんの特異的マーカーの探索と診断法の開発
4. がん治療法の開発

講座・部門の主な研究内容

1. がん転移のモデル作製と分子メカニズムの解明
2. がん転移を予測するマーカーの探索と転移をターゲットとする治療法の開発
3. がんを非侵襲的に診断する方法の開発
4. 抗がん剤を効率よく腫瘍に到達させることができる drug delivery system (DDS) の開発

● 講座・部門からのメッセージ

基礎病理学講座は医学を学び、研究したい方に広く門戸を開放しています。将来、病理医を目指す医師や学生は専門医のためのコースを選択することができます。また、研究のみを希望する臨床医やPhDも受け入れています。がんを知りたい方、がんを研究したい方、大歓迎ですのでぜひ訪問してください。